



平成 26 年 3 月 18 日

各 位

会 社 名 OMソーラー株式会社  
代表者名 代表取締役 飯田 祥久  
(コード番号・2401)

問合せ先  
役職・氏名 取締役事業管理部長 阿久津 弘行  
電 話 053-488-1553

## テゴ電子株式会社との業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 3 月 18 日開催の取締役会において、以下のとおり、テゴ電子株式会社との間で、太陽電池事業に関する業務提携を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 業務提携の理由

提携先のテゴ電子株式会社は、大手量販店や太陽光発電所向けの太陽電池モジュール販売で業績を急拡大させており、既存調達先から供給だけでは手薄感が出てきたため、新たな調達先を求めておりました。また、同時に仕入れ事務の効率化や信用力のある取引先を求めておりました。

一方、当社は、自然エネルギーの活用による住宅、建築物における省エネルギー化、省 CO2 化は事業の根幹をなすものであり、太陽電池設置が一般化する中で非 OM 物件や大口施設物件向けのより発電効率と価格面を重視した太陽電池モジュール取扱いを検討しておりました。

テゴ電子株式会社は既にこの先数年の安定的な受注を保有しており、国内の太陽電池モジュール市場に精通していることから、当社の今後の事業展開との整合性は高いと判断、両者の思惑が一致したことから業務提携契約締結に合意するに至りました。

#### 2. 業務提携の内容

当社は、テゴ電子株式会社に対し、当社と当社の取引先である太陽電池モジュールメーカーが企画した太陽電池モジュールを中国にて OEM 生産いたします。当社は本取引においては、モジュールの企画及び日本国内への輸入、決済事務等の商社的な業務を行います。なお、商品の性能保証、中国国内での物流事務等につきましては、太陽電池モジュールメーカーが保険会社等と必要十分な対応を取っております。

当社としましては、今回の業務提携を機に、テゴ電子株式会社とそれぞれが有する経営資源を最大限活用しながら、今後も市場拡大が期待される太陽電池モジュール市場商品の取扱いを開始し、事業基盤を堅固なものにしていく所存です。

### 3. 業務提携の相手先の概要

|                             |                          |             |             |             |
|-----------------------------|--------------------------|-------------|-------------|-------------|
| (1) 名 称                     | テゴ電子株式会社                 |             |             |             |
| (2) 所 在 地                   | 愛知県名古屋市中区千代田三丁目 21 番 1 号 |             |             |             |
| (3) 代表者の役職・氏名               | 代表取締役 加藤有二               |             |             |             |
| (4) 事 業 内 容                 | 太陽電池及び太陽電池部品販売           |             |             |             |
| (5) 資 本 金                   | 3,000 万円                 |             |             |             |
| (6) 設 立 年 月 日               | 昭和 57 年 2 月 27 日         |             |             |             |
| (7) 大株主及び持株比率               | 加藤有二 (90%)               |             |             |             |
| (8) 開示会社と当該会社との関係           | 資本関係                     | 該当なし        |             |             |
|                             | 人的関係                     | 該当なし        |             |             |
|                             | 取引関係                     | 該当なし        |             |             |
|                             | 関連当事者への該当状況              | 該当なし        |             |             |
| (9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状況 |                          |             |             |             |
|                             | 決算期                      | 平成 23 年 9 期 | 平成 24 年 9 期 | 平成 25 年 9 期 |
|                             | 純 資 産                    | 116 百万円     | 129 百万円     | 151 百万円     |
|                             | 総 資 産                    | 814 百万円     | 968 百万円     | 849 百万円     |
|                             | 1 株 当 たり 純 資 産           | 2,532 円     | 2,825 円     | 3,299 円     |
|                             | 売 上 高                    | 1,138 百万円   | 1,225 百万円   | 1,779 百万円   |
|                             | 営 業 利 益                  | 23 百万円      | 21 百万円      | 22 百万円      |
|                             | 経 常 利 益                  | 17 百万円      | 15 百万円      | 33 百万円      |
|                             | 当 期 純 利 益                | 0 百万円       | 13 百万円      | 21 百万円      |
|                             | 1 株 当 たり 当 期 純 利 益       | 11 円        | 293 円       | 473 円       |
|                             | 1 株 当 たり 配 当 金           | 0 円         | 0 円         | 0 円         |

### 4. 日程

|                      |                  |
|----------------------|------------------|
| (10) 取 締 役 会         | 平成 26 年 3 月 18 日 |
| (11) 業 務 提 携 契 約 締 結 | 平成 26 年 3 月 18 日 |
| (12) 事 業 開 始 日       | 平成 26 年 3 月 18 日 |

### 5. 今後の見通し

本業務提携は当社の事業発展に寄与するものと見込んでおりますが、具体的な数値算定には至っておりません。今後の業績に与える影響につきましては、本業務提携の実行後、その進捗に応じて業績予想に織り込んで参ります。

以 上